

科目区分：人間科学科目

授業科目名	生体の構造（遺伝医学への招待）					学期	曜日	校時
英語名	Structural and Molecular Physiology (Introduction to Medical Genetics)							
担当教官名	吉浦 孝一郎 近藤 達郎 木住野達也	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期	水曜日	4校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>2003年春にヒトゲノムシーケンスの完全版が発表された。このプロジェクトの完成により生物学・医学・産業が大きな恩恵をうけることが予想される。遺伝医学の基礎知識を与え、遺伝子の世紀といわれる21世紀の社会を考える力をつける。</p>								
テキスト、教材等								
<p>遺伝医学への招待 南江堂（1800円） 新川詔夫・阿倍京子共著</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
全学部	レポートと筆記試験							
授業計画								
<ol style="list-style-type: none"> 1. 遺伝学とは（総論）吉浦（4月14・21日） 2. 細胞の構造と機能 木住野（4月28日） 3. 体細胞分裂と減数分裂（染色体をふくめて）近藤（5月12日） 4. 遺伝子とDNA（DNAの複製まで）木住野（5月19日） 5. 遺伝子の発現（転写・翻訳）吉浦（5月26日） 6. 遺伝学における分子生物学的技術 吉浦（6月2日） 7. ヒトのメンデル遺伝（単一遺伝子病）近藤（6月9日・6月23日） 8. メンデル遺伝に伴わない遺伝（多因子遺伝・ミトコンドリア・インプリンティング）木住野（6月16日・6月30日） 9. 病気の遺伝子（7, 8をまとめるかたちで総論的に何でもかんでも）吉浦（7月7日） 10. 社会の中の遺伝学（カウンセリング、倫理、オーダーメイド医療などについて）近藤（7月14日） <p style="margin-left: 40px;">レポート作成日 7月21日</p> <p style="margin-left: 40px;">筆記試験 7月30日</p>								